

もっと広まれ!絵本の魅力 in 国見

National Institution For Youth Education
 公益財団法人 国立青少年教育振興機構
 「子どもゆめ基金助成活動」

福島子どもの読書活動

推進フォーラム

子どもの
読書習慣形成の
スタートとして大切な絵本。
今回は「絵本の魅力」を
テーマに、読書の
さらなる推進について
考えます。



ブックカフェ in 観月台 10:00~12:00



「福島の文学」

提供 花角 慎一氏
 元福島民報社 専務理事
 元ラジオ福島 社長
 現福島民報社 教育福祉財団理事

13:20~14:20 特別講演

「ハナミズキのみち」

～東日本大震災を考える
絵本の果たす役割について～



講師

浅沼 ミキ子氏 (絵本作家)

岩手県大船渡市出身。2011年3月11日、東日本大震災による津波で長男を亡くす。2013年東日本大震災による津波で息子を亡くした自身の体験をもとに絵本「ハナミズキのみち」を刊行出版。同時期、陸前高田「ハナミズキのみち」の会を立ち上げ、代表となる。



13:00~13:20 オープニングセレモニー・開会式

「ゴリラのパンやさん」

国見町子ども司書による群読



14:30~15:50 パネルディスカッション

「絵本の魅力・家読のすすめ」

コーディネーター

原田 真裕美氏 (秋田県羽後町立図書館長兼FMゆーとびあパーソナリティ)

パネリスト

柴田 千賀子氏 (仙台大学体育学部子ども運動教育学科 准教授)

安藤 裕美氏 (よみかぜ・みみずく)

鈴木 道代氏 (人形劇サークル エプロン)

菅野 真由巳氏 (国見町学校司書)

佐藤 奈津美氏 (くにみ幼稚園教諭)

佐藤 圭将さん (国見町子ども司書・6年生)

佐藤 克也氏 (福島民報社 文化部長)

赤井畑 有美さん (国見町子ども司書・6年生)

鈴木 博幸氏 (福島民友新聞社 文化部長)



日時 2018年 9月8日 土 13:00~16:00 (平成30年)

会場 国見町観月台文化センター・ホール 〒969-1761 福島県伊達郡国見町大字藤田字観月台15番地

対象 読書に興味のある方なら
どなたでもご参加いただけます。

定員 約300名 参加無料



【主催】福島うちどくネットワーク

【後援】福島県教育委員会・福島民報社・福島民友新聞社・河北新報社・NHK福島放送局・福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・ラジオ福島・ふくしまFM・朝日新聞福島総局・読売新聞東京本社福島支局・毎日新聞福島支局・国見町教育委員会

お問い合わせ

福島うちどくネットワーク事務局 Tel.024-585-2676 Fax.024-585-2707 (受付時間) 9:30~17:15